



デジタル社会を、
幸せな社会へ。
ITサービスの
システナ

第35期

中間株主通信

平成28年4月1日～平成28年9月30日



トータル・ソリューション・サービス

企画・提案

設計

開発・構築

導入

教育

ヘルプデスク

運用・保守

企画から保守までのトータル・ソリューション・サービスを提供しています。

ソリューションデザイン 事業



自動運転・車載システム、通信事業者サービス、社会インフラシステム、スマートフォンやWebアプリなどの開発、ロボット・人工知能・IoTを使った組み込み開発など各種システム、サービスの企画から設計・開発・検証・運用までを一貫してサポートしています。

主要顧客：通信キャリア、通信機器メーカー、
自動車メーカー、インターネットビジネス企業

フレームワークデザイン 事業



金融機関をはじめ幅広い業種向けに、基幹・周辺システムの開発およびアプリケーションプラットフォームの設計・構築を行っています。

主要顧客：損保、生保、銀行

ITサービス事業



システムやネットワークの運用・保守・監視、ヘルプデスク・ユーザーサポート、データ入力、大量出力など、ITに関する様々なアウトソーシングサービスを行っています。

主要顧客：電機メーカー、銀行、
外資系企業、官公庁

ソリューション営業



サーバー、パソコン、周辺機器、ソフトウェアなどのIT関連商品を企業向けに販売しています。また、基盤構築、仮想化など、IT機器に関連した最新のサービスを提供しています。

主要顧客：電機メーカー、外資系企業を
はじめとする一般事業法人

クラウド事業



「G Suite」、 「Microsoft Office 365」、
独自サービス「Cloudstep」、 「Web Shelter」などの各種サービスの提供
や導入支援を行っています。

主要顧客：一般事業法人
(中堅から大企業まで)

コンシューマサービス 事業



グループ会社の株式会社GaYaが
主体の事業で、スマートフォン向け
ソーシャルゲームの企画・開発・提供
を行っています。

主要顧客：SNSサイト運営会社、
一般個人ユーザー

海外事業



成長著しいASEAN諸国におけるモバイル
データ通信を使った各種ソリューション
の提供およびオフショア開発、IT先進
国の北米における最新技術やサービスの
動向調査および事業化を行っています。

主要顧客：日系企業、タイ企業、アメリカ企業、
通信キャリア、通信機器メーカー

投資育成事業



新設子会社(株式会社インターネット
オプティクス、株式会社eペット、
株式会社キャリアリンク)を
通じて新規事業を行っています。

株主の皆様へ — 第35期第2四半期の連結業績概況

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

第35期第2四半期(平成28年4月1日から平成28年9月30日まで)の概況につきましてご報告申し上げます。

今後とも変わらぬご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

平成28年12月
代表取締役社長 三浦 賢治

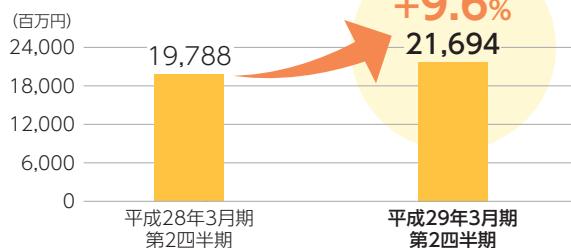


業績概況

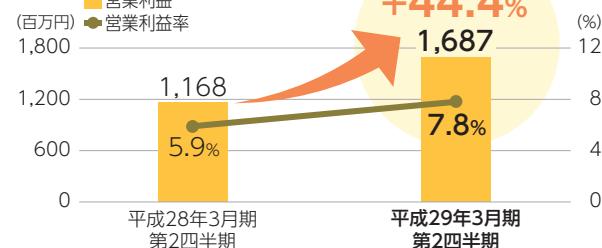
売上高・営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する四半期純利益

ソフトウェア開発では、今後大きな成長が見込まれる、車載、社会インフラおよびロボットの分野へ経営資源をシフトしながら、主力である通信キャリアをはじめとしたネットビジネス顧客のIoT関連システムの構築・検証業務に注力しました。物販は各事業との連携強化により、システム開発や保守運用サービスを含めたワンストップサービスを提供できるシステムインテグレーターへと着実に進化しています。さらに、ストック型ビジネスである自社商材・サービスの拡充・積極展開を進めました。それらの結果、売上高は9.6%増の21,694百万円、営業利益は44.4%増の1,687百万円となりました。

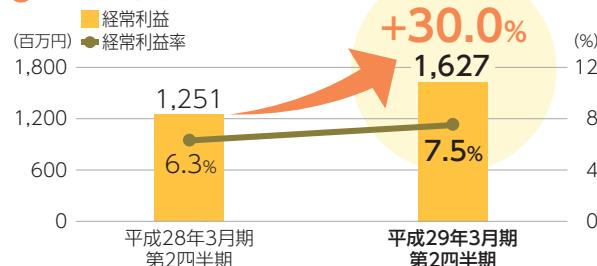
● 売上高



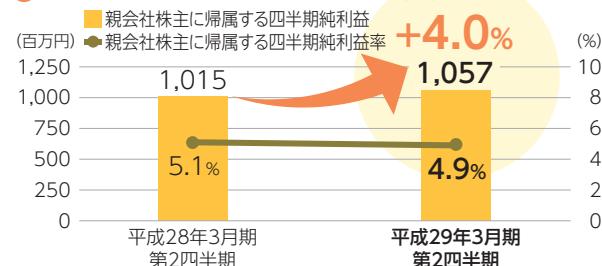
● 営業利益(率)



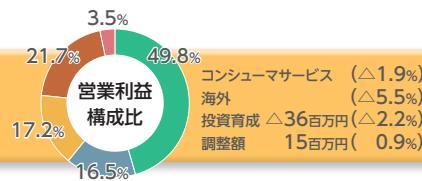
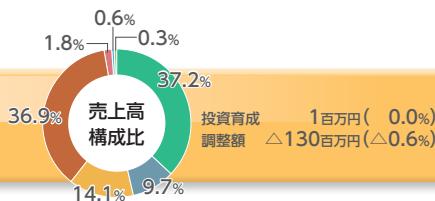
● 経常利益(率)



● 親会社株主に帰属する四半期純利益(率)



各事業の概況



売上高

営業利益

売上高

営業利益

ソリューションデザイン 8,075百万円 36.9% **営業利益** 839百万円 49.8%

車載：自動運転や車載インフォテインメントシステムの開発業務に加え、自動車メーカーが調達するシステムの受入検証業務の需要も増え、順調に売上を伸ばしました。

社会インフラ：電力、交通、航空、宇宙、防衛などに関わる当分野では、電力システム関連の開発業務が横這いとなる中、航空システム関連の開発・検証業務の引き合いが旺盛となり、順調に売上を伸ばしました。また、新たに車両運行関連のシステム開発にも着手し、新たな事業の柱として育成中です。

ネットビジネス：通信キャリア、Eコマース、教育、電子書籍などに関わる当分野では、通信キャリアが展開するサービスのシステム開発・検証業務に加え、各種サービス事業者のIoT関連開発・検証業務の引き合いが増加し、順調に売上を伸ばしました。

プロダクト：スマホ、家電、ロボットなど、プロダクト開発に関わる当分野では、ロボット、家電、人工知能、IoT関連機器、決済端末といった製品の開発・検証業務の引き合いが増えています。

業務システム：ワークフローをはじめとした業務システムのエンハンス対応に関わる当分野では、平成23年に業務系システムのリプレースが集中したこともあり、5年が経過した平成28年にリプレース案件が集中し、これにマイナンバーや電力自由化などの法改正が重なり受注が大きく拡大しています。

フレームワークデザイン 2,098百万円 14.1% **営業利益** 277百万円 16.5%

マイナス金利の影響もあり金融業界全体としてのIT投資には慎重な姿勢が見られます。保険関連の大型案件の予算執行が遅れる中、既存顧客内の横展開と現行PJの受注継続を図り、新規にクレジットカード決済システムの大型案件を開始したほか、PJマネジメントに長けた人材を育成し、電子マネー等の成長分野へシフトを進めています。

ITサービス 3,047百万円 21.7% **営業利益** 290百万円 17.2%

システムの運用・保守、ヘルプデスク・ユーザーサポートを主な業務とする当事業は、ソリューション営業本部の豊富な顧客に対してITサービス全般の提案を行う中で、「IT業務サポート」や「インフラ構築」全般、「グローバル支援」、「ITトレーニング」などの高付加価値案件を中心に新規受注が増加し、取引拡大と顧客数増加につながりました。

ソリューション営業 8,002百万円 49.8% **営業利益** 365百万円 37.2%

IT関連商品の法人向け販売および外資・中堅企業向けを中心としたシステムインテグレーションを主な業務とする当事業は、セキュリティ、モバイル、クラウドをキーワードに需要を喚起するソリューションの構築、さらには部門間連携の強化に取組み、機器販売からインフラ構築、システム開発、保守運用に至る高付加価値のワンストップサービス案件が増加しました。

クラウド 388百万円 4.8% **営業利益** 59百万円 6.5%

企業等にクラウドソリューションや自社開発商品を提供する当事業は、「Cloudstep」強化が新規顧客のニーズを的確に捉え、中でもグループウェアのリプレース案件では「Cloudstep」の実績と機能優位性が評価され、「G Suite」と「Cloudstep」の大規模案件を複数受注しました。

コンシューマサービス 138百万円 1.7% **営業利益** △31百万円 △3.5%

主に連結子会社の株式会社GaYaが行う当事業は、予定通り新規ゲームタイトルを1本リリースすると共に、下期にリリース予定のゲームタイトルへの積極的なリソース投入により、開発費など費用が先行する形となりました。

海外 71百万円 0.9% **営業利益** △92百万円 △10.9%

タイ子会社は、インターネット情報サービス「バングル」のWebサイトやモバイルアプリのバージョンアップに加え、積極的なプロモーションの効果により、新規ユーザーの獲得に成功し、有料顧客会員数が増加すると共に広告収入も順調に増加しています。一方、米国子会社については、スプリントコーポレーションや現地日系企業からのローカライズ開発・無線通信検証等の技術支援の受注は底堅く推移しています。平成28年5月に日本での独占販売契約を締結した、①米国西海岸の大都市でスマートシティ計画に採用されるなど、大手企業で多くの採用実績のあるIoTプラットフォーム、②ヨーロッパを中心とした世界各国の中央銀行、大手金融機関、軍事機関や大手民間企業など、グローバルで多くの導入実績がある暗号化と次世代認証（FIDO）ソリューション（FinTech系）、③シリコンバレーベンチャーの新しいイノベーション技術を使ったAdTech、これら3つのソリューションの下期からの販売に向けて、システナ本体およびグループ会社の株式会社インターネットオプティクスと連携し、日本語化および日本仕様の追加開発を行うなど、積極的な投資を続けています。

TOPICS : 世界基準のシステムを国内で提供

次世代の2次元コードの提供

システナでは、次世代の2次元コード「**Reel Code Media (リールコードメディア)**」を国内独占販売しています。その大きな特徴の一つに、画像に任意の4つのコンテンツを添付できることがあげられます。Web URL、画像、動画、Emailアドレス、電話番号、その他多くのコンテンツやメディアへの手軽なアクセスが可能となり、使い方は無限大に広がります。

4つのコーナーに多様な情報を格納可能

Audio

- ✓ スピーチ
- ✓ プレゼンテーション
- ✓ チュートリアル
- ✓ インタビュー

Text

- ✓ カタログ
- ✓ 取扱説明書
- ✓ 仕様書
- ✓ FAQ
- ✓ クーポン



Video

- ✓ CM
- ✓ ニュース情報
- ✓ デモンストレーション
- ✓ お祝いビデオ
- ✓ インタビュー
- ✓ 生中継

Links

- ✓ オンラインストア
- ✓ Webサイト
- ✓ 製品情報
- ✓ SNSリンク
- ✓ 地図、スケジュール
- ✓ 会社情報
- ✓ ゲーム、クイズ

その他の特徴

- 高いデザイン性、視認性
- スキャン履歴を保持
- 他のアプリとの連携
- ポイントカードとしても利用可能
- 利用状況のデータ分析

総合IoTソリューションの提供

システナでは、これまでのIoTプラットフォームに「C2M」を組み込み、**SmartAttach Powered by C2M**として機能拡張を行いました。これによりポイントソリューション(問題個所1点のみの対策)ではなく、企業の短期・長期のニーズに対応する総合ソリューションの提供が可能となりました。

SmartAttach Powered by C2Mが選ばれる理由

① オールインワン機能

ALL-IN-ONE
SOLUTION

② コーディング不要



③ 親和性と拡張性

親和性 拡張性
C2M

④ セキュリティ



⑤ ビッグデータ解析



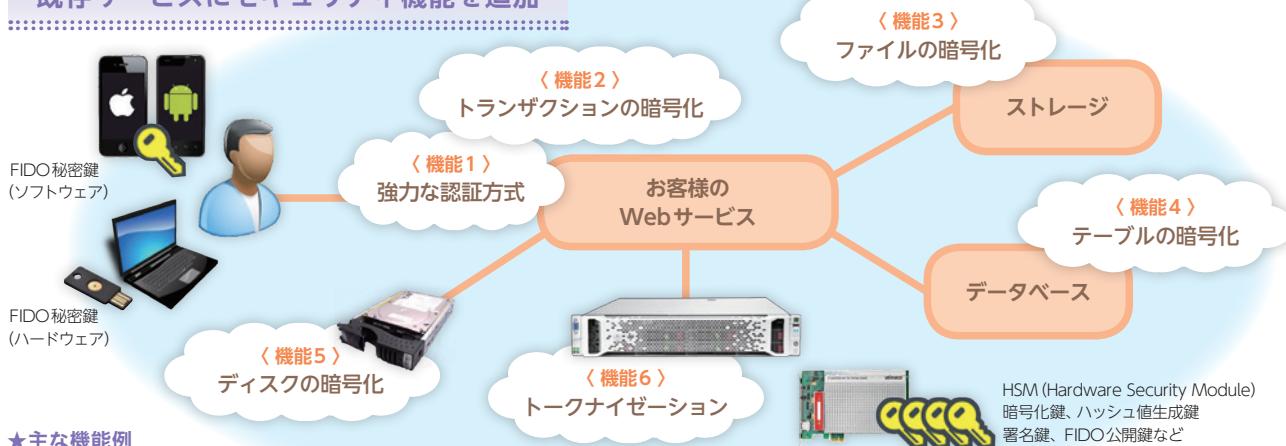
⑥ 圧倒的な低コスト



利便性と安全性を兼ね備えたソリューションの開発

システムでは、利便性と安全性を兼ね備えたスマートフォン対応の「パスワードレス認証とデータ暗号化ソリューション」を新たに開発しました。セキュリティ基盤となるStrongAuth, Inc.のアプライアンス製品は、欧州の中央銀行、米国通信キャリア、政府、軍事、医療といったミッションクリティカルな分野で採用されている信頼性の高い製品です。

既存サービスにセキュリティ機能を追加



★主な機能例

強力な認証方式 (FIDO 認証)

- ワンタイムパスワードを使った2要素認証よりも高い安全性
- 再利用可能な認証情報 (パスワードなど) がネットワークに流れない
- フィッシング攻撃に対する耐性を持つ
- 中間者攻撃 (Man-In-The-Middle attack) に対する耐性を持つ
- 生体認証 (指紋、虹彩など) との連携で安全なパスワードレス認証が可能
- ワンタイムパスワードと比較してハードウェアトークンの製造コストが低い

News! 「第7回 クラウドコンピューティング EXPO [秋]」への出展

平成28年10月26日 (水) から28日 (金) までの3日間、幕張メッセで開催された「第7回 クラウドコンピューティング EXPO [秋]」に出展しました。Reel Code Mediaを中心に、様々なソリューションを展示すると共に、ブース内でデモンストレーションを行い、多数の来場者の方に最先端の技術をご覧いただきました。



財務諸表 (連結)

四半期連結貸借対照表 (要約)

(単位: 百万円)

	当第2四半期末 平成28年9月30日現在	前期末 平成28年3月31日現在
流動資産合計	18,716	19,269
現金及び預金	6,942	6,720
受取手形及び売掛金	8,714	9,901
繰延税金資産	738	834
その他	2,320	1,812
固定資産合計	3,295	3,662
有形固定資産	481	440
無形固定資産	39	40
投資その他の資産	2,774	3,181
資産合計	22,011	22,932

	当第2四半期末 平成28年9月30日現在	前期末 平成28年3月31日現在
負債合計 ①	7,777	9,370
流動負債	7,694	9,287
固定負債	83	83
純資産合計 ②	14,233	13,561
株主資本	14,005	13,340
資本金	1,513	1,513
資本剰余金	5,397	5,397
利益剰余金	10,037	9,372
自己株式	△2,943	△2,942
その他の包括利益 累計額	△46	△59
非支配株主持分	274	280
負債純資産合計	22,011	22,932

財務諸表に関するトピックス

- ① 負債合計は、買掛金の減少 (1,489百万円) などにより、前期末と比較して1,593百万円減少しました。
- ② 純資産合計は14,233百万円 (前期末は13,561百万円) となり、前期末と比較して671百万円増加しました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益1,057百万円、剰余金の配当392百万円によるものです。自己資本比率につきましては、前期末と比較して5.5ポイント上昇し63.4%となりました。



四半期連結損益計算書 (要約)

(単位:百万円)

	当第2四半期 自平成28年4月1日 至平成28年9月30日	前第2四半期 自平成27年4月1日 至平成27年9月30日
売上高	21,694	19,788
売上原価	17,354	16,068
売上総利益	4,339	3,719
販売費及び一般管理費	2,652	2,551
営業利益	1,687	1,168
経常利益	1,627	1,251
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,057	1,015

通期業績予想 (連結)

当第2四半期は好調な業績となりましたが、平成28年5月10日に公表しました通期業績予想に修正はございません。

(単位:百万円)

	当期 通期業績予想	前期 通期実績	増減率 (%)
売上高	45,800	42,695	7.3
営業利益	3,474	3,172	9.5
経常利益	3,475	3,208	8.3
親会社株主に 帰属する 当期純利益	2,303	2,249	2.4

配当について

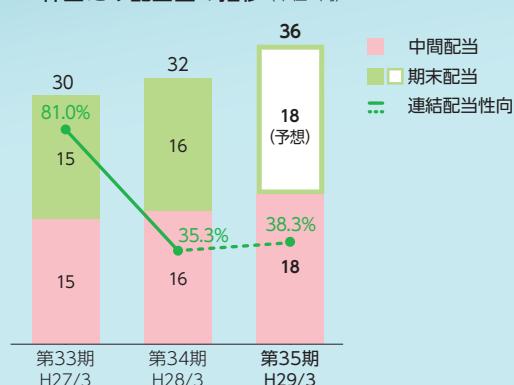
当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要課題の一つとして認識しており、安定的で継続性のある配当に配慮し、業績に応じて行うことを基本方針としています。

具体的には、各期の経営成績の状況等を勘案して、連結配当性向40%を目標に、株主の皆様への利益還元策を積極的に行ってまいります。

上記の方針のもと、当期の中間配当は、公表のとおり1株当たり18円とさせていただきます。

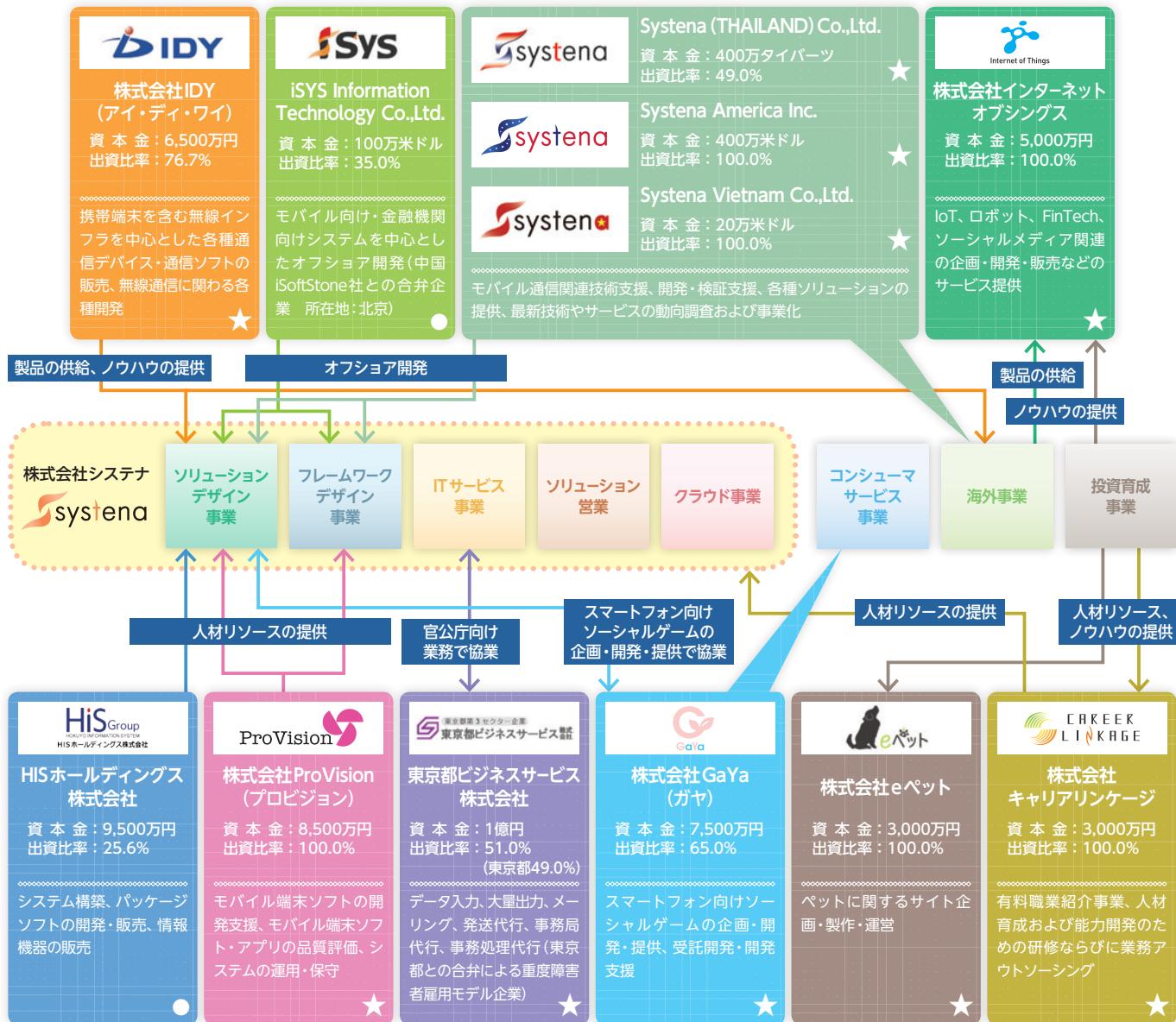
当期の期末配当につきましても、同様に1株当たり18円を予定しています。

1株当たり配当金の推移 (単位:円)



グループ会社概要 (平成28年9月30日現在)

グループ会社との連携による総合力の強化により、事業の拡大を図っています。



★印は連結子会社、●印は持分法適用関連会社

会社の概況 (平成28年9月30日現在)

会社概要

社名	株式会社システナ
設立	1983 (昭和58) 年3月
資本金	15億1,375万円
従業員数	単体: 2,052名 連結: 2,803名
加盟団体	モバイルコンピューティング推進コンソーシアム (MCPC) 日本スマートフォンセキュリティ協会 (JSSEC) Oracle Partner Network 日本コンピュータシステム販売店協会 (JCSSA) 情報サービス産業協会 (JISA) 日本情報技術取引所 (JIET) Tizen Association Partner Program JASPAR (Japan Automotive Software Platform and Architecture)

役員

代表取締役会長	逸見 愛親
代表取締役社長	三浦 賢治
専務取締役	淵之上 勝弘
常務取締役	甲斐 隆文
取締役	河地 伸一郎
取締役	石井 文雄
取締役	田口 誠
取締役 (社外)	鈴木 行生
取締役 (社外)	小河 耕一
常勤監査役 (社外)	菱田 亨
監査役 (社外)	佐藤 正男
監査役 (社外)	中村 嘉宏
監査役 (社外)	浜野 正男

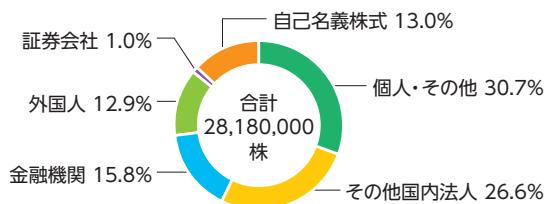
株式の状況

発行可能株式総数	92,400,000株
発行済株式の総数	28,180,000株
株主数	6,832名

大株主 (上位10名)

株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
SMSホールディングス有限会社	6,734,200	23.89
株式会社システナ (自己株式)	3,673,400	13.03
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	1,673,700	5.93
システナ社員持株会	987,300	3.50
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	858,800	3.04
BNP PARIBAS SECURITIES SERVICES LUXEMBOURG / JASDEC / FIM / LUXEMBOURG FUNDS / UCITS ASSETS	550,000	1.95
ガヤ・アセットマネージャー有限会社	331,000	1.17
三浦 賢治	283,500	1.00
国分 靖哲	263,700	0.93
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口1)	212,000	0.75

所有者別株式分布状況



ホームページのご案内 <http://www.systema.co.jp/>

Facebookのご案内 <https://www.facebook.com/systema.servicesolution/>

詳細なIR情報をはじめ、サービスのご案内、コンプライアンスへの取組みなど最新の情報をご覧ください。



事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで	
定時株主総会	毎年6月	
基準日	定時株主総会	毎年3月31日
	期末配当	毎年3月31日
	中間配当	毎年9月30日
	なお、その他必要がある場合は、あらかじめ公告して基準日を定めます。	
単元株式数	100株	
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社	
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部	
電話照会先	TEL: 0120-782-031 (フリーダイヤル)	
上場金融商品取引所	東京証券取引所市場第一部	
証券コード	2317	
公告方法	電子公告により、当社ホームページ (http://www.systema.co.jp/) に掲載いたします。ただし、電子公告を行うことができない事故、その他やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載いたします。	

住所変更、単元未満株式の買取、配当金受取方法の指定等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

未払配当金の支払いのお申出先について

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

TEL: 0120-782-031 受付時間 平日 9:00~17:00

「配当金計算書」について

配当金のお支払いの際にご送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われます。確定申告を行う際の添付資料につきましては、お取引の証券会社等にご確認をお願いします。なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましても、配当金のお支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただいております。確定申告をなされる株主様は大切に保管ください。

株式会社システナ

本社	〒105-0022 東京都港区海岸一丁目2番20号 汐留ビルディング14F TEL: 03-6367-3840 (代表) FAX: 03-3578-3012 (代表)
横浜事業所	〒220-8123 横浜市西区みなとみらい二丁目2番1号 横浜ランドマークタワー23F TEL: 045-640-1401 FAX: 045-640-1461
大阪支社	〒530-0013 大阪市北区茶屋町19番19号 アプローズタワー18F TEL: 06-6376-3537 FAX: 06-6359-7012
名古屋営業所	〒460-0008 名古屋市中区栄一丁目2番7号 名古屋東宝ビル4F TEL: 052-209-5460 FAX: 052-209-5463
札幌開発センター	〒060-0003 札幌市中央区北三条西三丁目1番地6 札幌小暮ビル5F TEL: 011-208-1012 FAX: 011-208-1015
福岡開発センター	〒812-0011 福岡市博多区博多駅前二丁目17番8号 安田第4ビル4F TEL: 092-477-7401 FAX: 092-477-7403
広島開発センター	〒730-0032 広島県広島市中区立町2番23号 野村不動産広島ビル9階 TEL: 082-577-1100
竹芝デザインスタジオ	〒105-0022 東京都港区海岸一丁目9番18号 国際浜松町ビル2F



この印刷物は、FSC® 森林認証取得用紙と植物油インキを使用して印刷されています。



この印刷物は、E3PAのゴールド基準に適合した地球環境にやさしい印刷方法で作成されています
E3PA: 環境保護印刷推進協議会
<http://www.e3pa.com>



この印刷物は、風力で発電されたグリーン電力にて刷版を出力、印刷されています。
※当印刷物の刷版出力に必要な電力量を0.9kWh、8,500部を印刷するのに必要な電力量を65.0kWhと計算しています